

令和5年度近畿・兵庫合同総会を開催

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、令和2年度から4年度まで開催を見合わせていた通常総会は、5月28日（日）13時からJR尼崎駅北側のホテル「ヴィスキオ尼崎（旧ホップインアミング）」で14回目の合同総会となりました。

当日の総会には、本年4月に就任された寺岡行雄農学部長（農林環境科学科地域環境システム学コース教授）のご臨席をいただき、総勢14名で和やかに行われました。

はじめに、前回の総会后、ご逝去されました山本 稔前兵庫あらた会長並びに内田 昭近畿あらた会長をはじめ10名の諸先輩方に黙祷をしてご冥福をお祈りしました。



寺岡農学部長のご挨拶

つづいて、本部同窓会副会長で近畿あらた会の浮津 護前会長（林38）が「命を大事にして生きよう」、兵庫あらた会の山本高德副会長（農37）が「若い人は趣味を持って健康管理に努めよう」と挨拶をされました。

次に、寺岡農学部長から母校の最近の動きをお話いただきました。その後、記念撮影の後、13時30分には寺岡農学部長の乾杯の音頭で祝宴に入り、恒例の全員からの近況報告に質疑応答を交えながらビールと焼酎「七夕」などを酌み交わして歓談が盛り上がりしました。

なお、出席者は兵庫8名、近畿5名の計13名であり、両会とも出席者の固定化・高齢化が進んでおり、事務局を30年間担当している藤岡・柳田常任幹事共に来春には後期高齢者となることから、『関西あらた同窓会』として近畿2府4県に広げて若い卒業生の加入促進を図ることが必要と思われるので、秋吉博之氏（化55）に会長をお願いしたいと提案し、一同の賛同を得ました。

最後に、田代善和氏（畜46）と太野垣賢治氏（工49）の発声で「北辰斜めに」と「鹿児島高等農林校歌」を合唱し、16時に祝宴を閉じました。

なお、来年は5月26日（日）、同会場『関西あらた同窓会』として設立総会の開催を予定していますので、関西地区在住の卒業生の皆様もお誘いあわせの上、お気軽にご参加下さい。



出席者全員の集合写真と寄せ書き

〔近畿あらた会 常任幹事 藤岡 悦治（農S46卒）〕

〔兵庫あらた会 常任幹事 柳田 興平（獣S46卒）〕